

**kanamoto**

# 9678 株式会社カナモト 会社説明会

～札幌証券取引所個人株主向け会社説明会～  
代表取締役社長 金本 寛中

[www.kanamoto.co.jp](http://www.kanamoto.co.jp)



## I. 会社概要

- ・会社概要と沿革
- ・配当政策と株主対応について
- ・営業拠点
- ・事業内容

## III. 業績と今後の経営計画について

- ・2014年10月期第3四半期連結業績
- ・2014年10月期業績予想
- ・新長期ビジョンと中期経営計画

## II. 建設機械のレンタルについて

- ・建設機械のレンタルとは
- ・国内建設投資の推移
- ・建設機械レンタル業界概要

# 会社概要

(2013年10月現在)

商号	株式会社カナモト Kanamoto Co., Ltd.	 札幌:本社	 東京:営業統括本部
本社	札幌市中央区		
営業統括本部	東京都港区大門		
代表者	代表取締役執行役員社長 金本 寛中		
資本金	136億52百万円		
上場取引所	東京証券取引所第1部・札幌証券取引所(証券コード9678)		
売上高	1,108億31百万円(2013年10月期連結)		
決算期	毎年10月31日(年1回)		
事業内容	建設機械器具のレンタル、鉄鋼製品の販売、エンジニアリングワークステーションおよび周辺機器のレンタル		
設立	1964年10月28日		
従業員数	2,231名(単体1,507名)(2013年10月末)		

# 沿革

1964年10月	株式会社に改組 設立	
1972年12月	現社名に変更	
1983年09月	情報機器事業部門を開設	
1985年11月	全店オンラインネットワーク完成	
1991年06月	札幌証券取引所上場	
1996年03月	東京証券取引所第二部上場	
1998年04月	東京証券取引所第一部昇格	
1998年06月	金本寛中、社長就任	
2006年08月	中国進出	
2009年07月	香港進出	
2011年02月	シンガポール進出	
2012年06月	ユナイ特株式会社を子会社化	

# 単元株数の変更に関するお知らせ

2013年11月15日のプレスリリース



単元株式数の変更及び定款の一部変更に関するお知らせ  
2013年11月15日(水) | Page 1/2  
2013(平成25)年11月15日 金曜日

株式会社カナモト  
(907番 東証第1部 札幌)  
代表取締役社長 金 本 寛 中  
(資料に関するお問い合わせ先)  
取締役執行役員総務部長・社長室長 藤 野 浩 之  
電話:011-209-1601

2014年1月1日から

1,000株  
↓  
100株

## 単元株式数の変更及び定款の一部変更に関するお知らせ

株式会社カナモト(代表取締役社長:金本 寛中 本社:札幌市)は、2013(平成25)年11月15日開催の取締役会において、会社法第195条第1項の規定に基づき、単元株式数の変更および定款の一部変更について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

### 1. 単元株式数の変更について

(1)変更の理由  
投資家の皆様にとって、より投資しやすい環境を整え、当社株式の流動性の一層の向上及び投資家層の拡大を図ることを目的とし、全国証券取引所の売買単位の集約に向けた行動計画において、普通株式の売買単位を100株に統一することが示されていることに鑑み、単元株式数の引き下げを行なうものであります。

(2)変更の内容  
単元株式数を1,000株から100株に変更いたします。

### (3)変更予定日

2014(平成26)年1月1日(木)  
(ご参考)上記の単元株制度の採用に伴い、2014(平成26)年1月1日(木)をもって東京証券取引所及び札幌証券取引所における当社株式の売買単位も1,000株から100株に変更されることとなります。

### 2. 定款の一部変更について

(1)変更の理由  
上記単元株式数変更に伴うものであります。

(2)変更の内容  
変更の内容は以下のとおりであります。

(下欄は変更部分を示しております。)

現 行 定 款	変 更 後
第2条 株 式 (単元株式数) 第5条 当会社の単元株式数は1,000株とする。 〈附則〉	第2条 株 式 (単元株式数) 第5条 当会社の単元株式数は100株とする。 附則 第1条 第5条の変更の効力発生日は、平成26年1月1日とする。

kanamoto (C) Copyright Kanamoto Co.,Ltd.2014All rights reserved. www.kanamoto.co.jp

5

## 株主優待

10月末日の株主名簿記載の1,000株以上保有の株主様を対象に、60品目以上から選べる北海道の商品(3,000円相当)

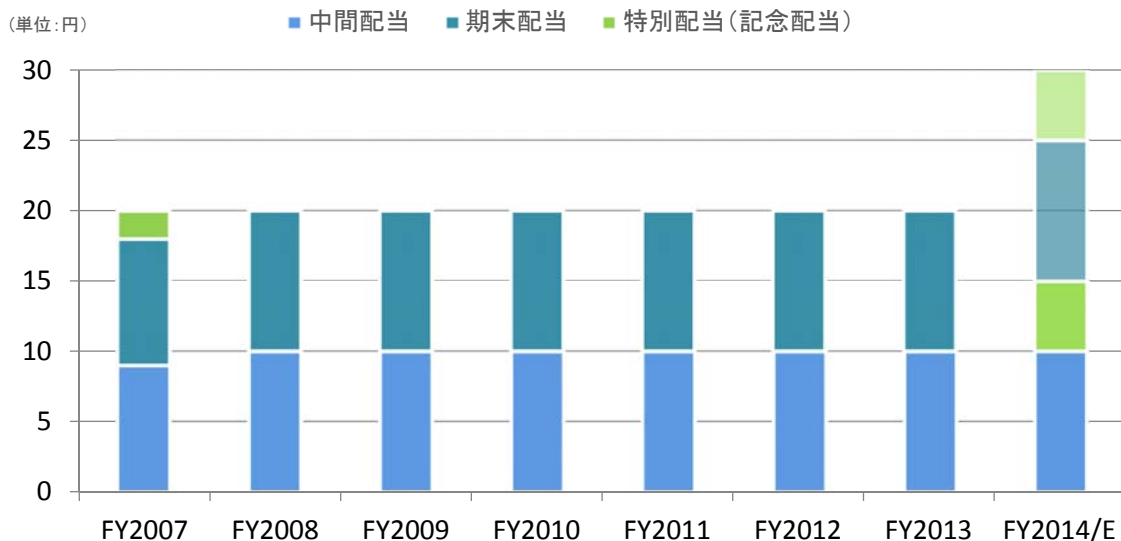


kanamoto (C) Copyright Kanamoto Co.,Ltd.2014All rights reserved. www.kanamoto.co.jp

6



# 配当政策



## 拠点ネットワーク/アライアンスグループ カナモトの拠点数は342拠点

### 内訳

168拠点:カナモトオリジナル拠点  
174拠点:アライアンス企業



カナモトアライアンスグループ

- ASSIST** 株式会社アシスト
- KANATECH** 株式会社カナテック
- kanamoto ENGINEERING** 株式会社カナモトエンジニアリング
- KANKI** 株式会社カンキ
- 九州建産** 株式会社九州建産
- 第一機械産業** 第一機械産業株式会社

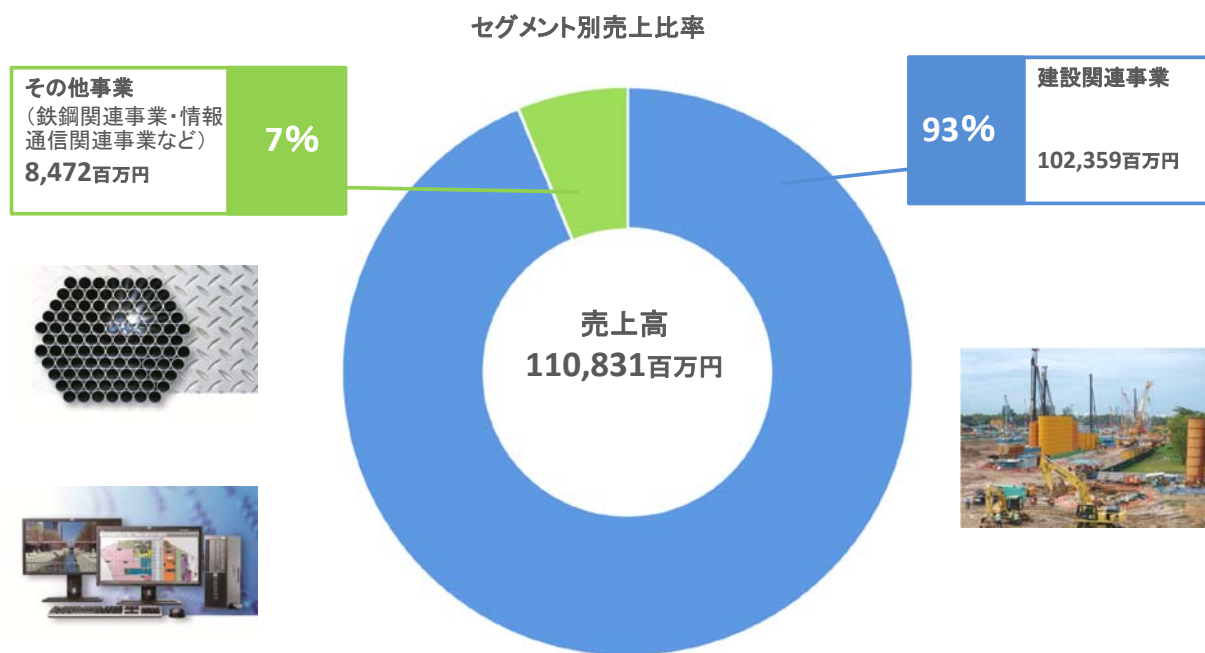
- 東洋工業** 東洋工業株式会社
- UNITE** コアイン株式会社
- 金和源** 上海金和源建設工程有限公司
- kgf** 株式会社KGフローテクノ / KG Flowtechno Co., Ltd.
- 金本(香港)有限公司** Kanamoto (HK) Co., Ltd.

- kanamoto & JP Nelson Equipment (S) PTE. LTD.** Kanamoto & JP Nelson Equipment (S) PTE. LTD.
- KOI 小松土木通商** 株式会社小松土木通商
- om supply** 株式会社コムサプライ
- SUGA** 住友機械工業株式会社
- 町田機工** 町田機工株式会社

### 海外拠点

上海金和源建設工程有限公司  
金本(香港)有限公司  
Kanamoto & JP Nelson EQUIPMENT (S) PTE.LTD.

# 事業紹介



## 建設機械レンタルについて



各種建設機材



顧客にレンタル

# 建設機械レンタルについて

## 機械 (machine)

機械とは、動力を持って作動するもの



## 機材 (materials)



# 建設機械レンタルについて

## 土木 (civil engineering)

土木は道路・トンネル・ダム・橋梁など社会インフラ



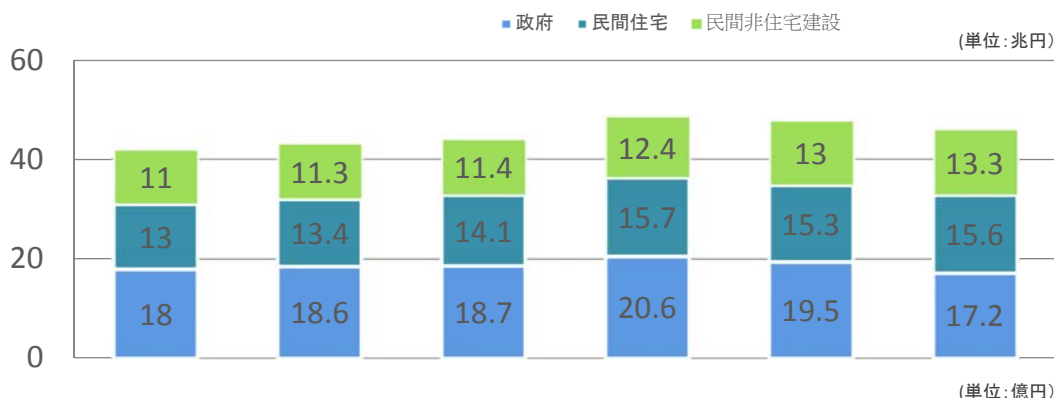
## 建築 (building)

建設は建物などを建てる分野





# 国内建設投資 (内訳)

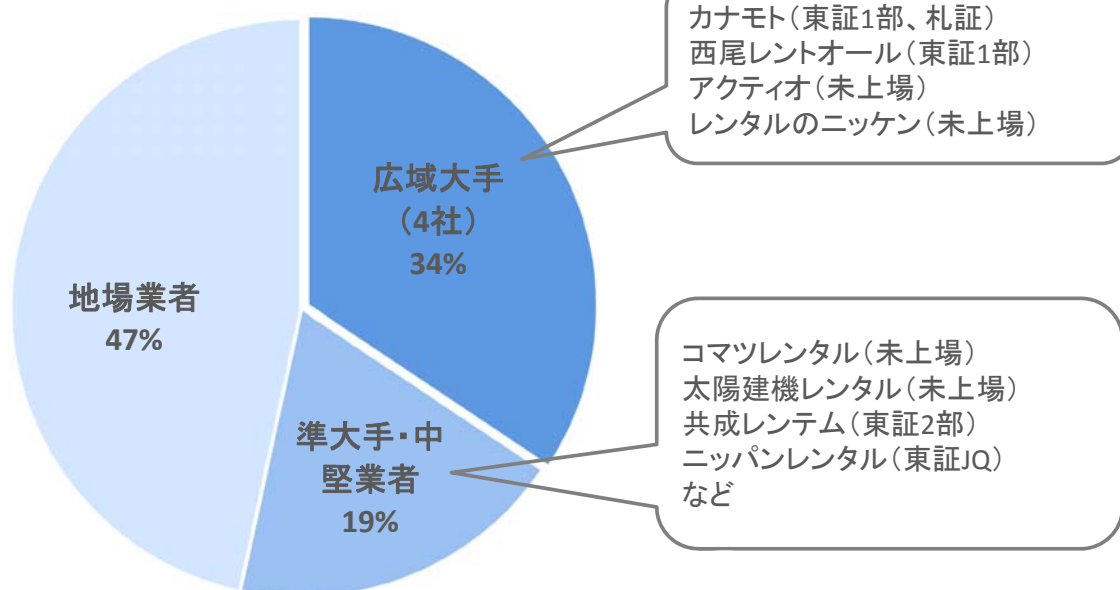


年度	2010	2011	2012	2013	2014	2015
<b>建設総投資</b>	<b>419,282</b>	<b>432,923</b>	<b>442,000</b>	<b>487,200</b>	<b>478,600</b>	<b>460,200</b>
建築 政府	22,096	21,433	21,600	26,900	25,300	20,800
建築 民間	198,895	203,368	212,700	237,200	237,300	242,300
土木 政府	157,724	164,675	165,300	179,100	170,100	150,800
土木 民間	40,567	43,447	42,400	44,000	45,900	46,300

出所:一般財団 建設経済研究所

## 建設機械レンタル業界の概況

建機レンタルの競合他社は約2,000社



出所:国土交通省「建設総合統計」出来高ベース、各社有価証券報告書・HP等から算出  
準広域業者は複数都道府県に拠点を展開されていることを基準に算出

# 建設機械レンタル業界について

## ■ レンタルとファイナンスリースの特徴

	ファイナンスリース	レンタル
契約期間	長期(主に年単位)	短期(日単位)
貸出対象	特定の借主	不特定多数
メンテナンス費用	借主側の負担(原則)	貸主側の負担
貸出側の在庫	不要	大量の在庫を用意
オペレータの有無	なし	なし
主な取扱商品	電話、コピー機、パソコン、 パソコン周辺機器、 医療機器、介護用品、 自動車、建設機械、 工作機械、航空機、 タンカー etc.	DVD、CD、什器備品、 パソコン、パソコン周辺機器、 医療機器、介護用品、 自動車、建設機械、 工作機械、仮設機材、 土地・建物 etc.

# 建設機械レンタル業界について

建設機械を購入する多額の資金が必要

広大な保管場所とメンテナンス人員が必要

損害保険料や固定資産税等の経費の発生

モデルチェンジが難しく建機が陳腐化

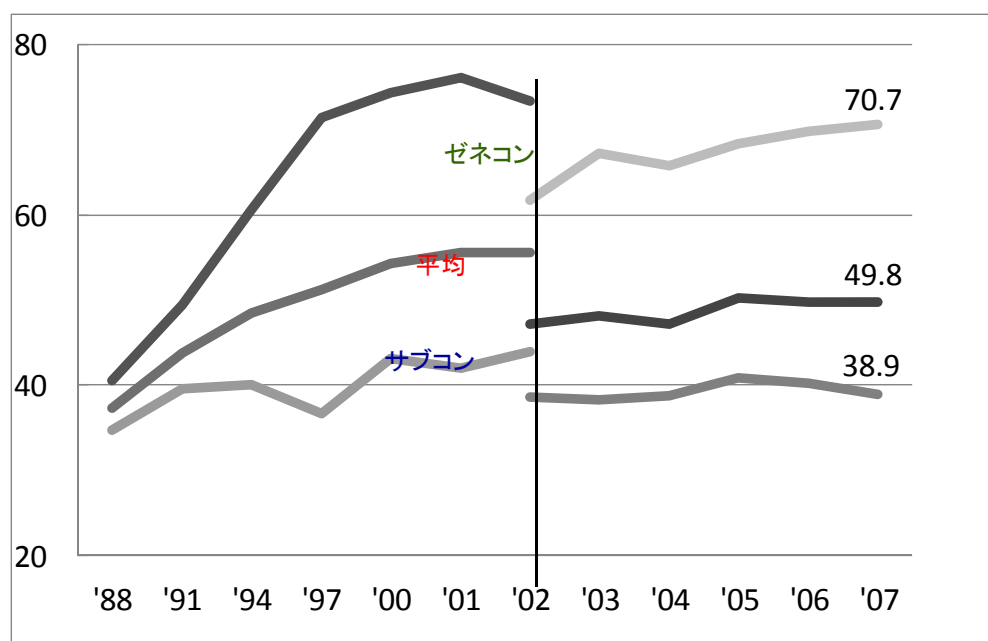


# 建設機械レンタル業界について

建設機械のレンタルとは  
任意の期間最新の建設機械を  
工事の進行とともに調達可能な  
利便性の高いシステム



# 建設機械レンタル業界について



資料出所: (社)日本土木工業協会 注: 2002年から高所作業車、ファン、発電機等の高依存度5機種が調査対象から外されたため、数値は不連続になっている。※2007年調査を最後に調査終了

# 建設機械レンタル業界について

近年、想定外の災害が多発したことから、  
「緊急災害時の機材優先供給協定」結ぶ地方自治体が増加している。

	協定日	協定先	協定名	管轄営業所	締約形態
北海道地区	2007/2/27	岩見沢市	災害時における機器の調達に関する協定書	岩見沢営業所	カナモト単独
	2007/1/15	小樽市	災害時における機器の調達に関する協定書	小樽営業所	カナモト単独
	2009/4/13	北広島市	災害時における機器供給の協力に関する協定書	札幌南営業所	カナモト単独
	2010/9/1	栗山町	災害時における機器の調達に関する協定書	岩見沢営業所	カナモト単独
	2006/3/29	札幌法務局	災害時における機器の調達に関する協定書	道央ブロック	カナモト単独
	2007/3/29	滝川市	災害時における機器の調達に関する協定書	滝川営業所	カナモト単独
	2012/6/26	七飯町	災害時における機器の提供に関する協定書	函館営業所	カナモト単独
	2009/7/21	名寄市	災害時における機器の調達に関する協定書	名寄営業所	カナモト単独
	2012/5/21	登別市	災害時におけるレンタル機材の供給に関する協定	登別出張所	カナモト単独
	2008/5/16	深川市	災害時における機器の調達に関する協定	深川営業所	カナモト単独
	2011/8/30	鉄建建設機札幌支店	災害時支援協定書	広域特需(札幌)	カナモト単独
	2009/3/24	糸魚川市	災害時等における物資の供給に関する協定書	上越営業所	カナモト単独
	2008/3/6	伊藤忠建機(東北電力向け)	大規模災害時におけるレンタル資材調達に関する協定書	宮城山形ブロック	カナモト単独
	東北地区	2009/1/22	㈱NTT東日本一青森	災害時におけるレンタル機材提供に関する協定書	青森ブロック
2012/4/1		大林組	災害時における資機材等の供給に関する協定書	広域特需(東京)	カナモト単独
2011/9/9		大間町	災害時における物資の支援協力に関する協定書	大間出張所	カナモト単独
2008/9/18		清水建設機東北支店	協定書(資機材用)	宮城山形ブロック	カナモト単独
2007/12/3		富山市役所	災害時におけるレンタル機材の供給協力に関する協定書	富山営業所	カナモト単独
2012/1/19		平川市	災害時における機器の調達に関する協定書	弘前営業所	青森県リース業協会
2011/12/1		ヒロセ機	大規模災害時における支援に関する協定書	広域特需(東京)	カナモト単独
2010/2/5		福島県	災害時における物資等の調達に関する協定書	福島営業所	カナモト単独
2008/4/30		妙高市	災害時におけるレンタル機材の供給に関する協定	上越営業所	カナモト単独
2006/10/11		山元町	災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定書	仙台南出張所	カナモト単独
2006/10/11		亙理町	災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定書	仙台南出張所	カナモト単独
関東地区	2006/5/17	警視庁光が丘警察署	災害時における応急対策活動協力に関する協定書	練馬営業所	カナモト単独
	2012/8/1	情報通信エンジニアリング協会	災害時の対応も含めた建設機械等レンタル(賃貸借)基本契約書	広域特需(東京)	カナモト単独
地中近区部畿	2010/3/30	木曾岬町	災害時における機器の協力に関する協定書	東海営業所	カナモト単独



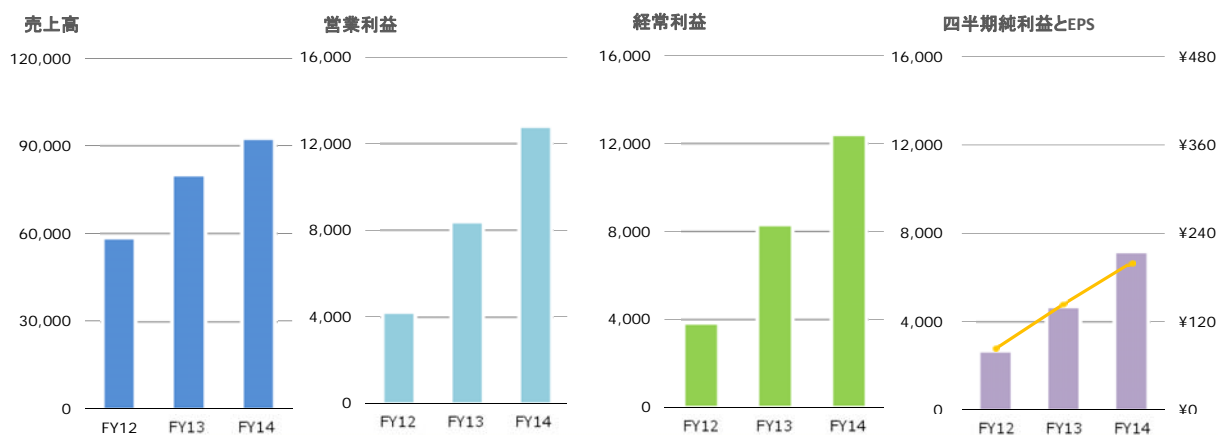
## FY2014 REPORT OF OPERATING RESULTS AND FINANCIAL POSITION

- ・2014年10月期第3四半期連結業績の概要と業績比較(前年同期比)
- ・地域別売上高推移
- ・2014年10月期連結業績予想について

# 2014年10月期 第3四半期連結業績

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	EPS
2014年10月期第3四半期実績	92,657	12,813	12,430	7,194	¥199.63
前年同期比増減率	15.4%	52.4%	49.4%	52.9%	-
2013年10月期第3四半期実績	80,288	8,410	8,322	4,706	¥143.36
前年同期比増減率	36.7%	98.2%	116.1%	72.7%	-

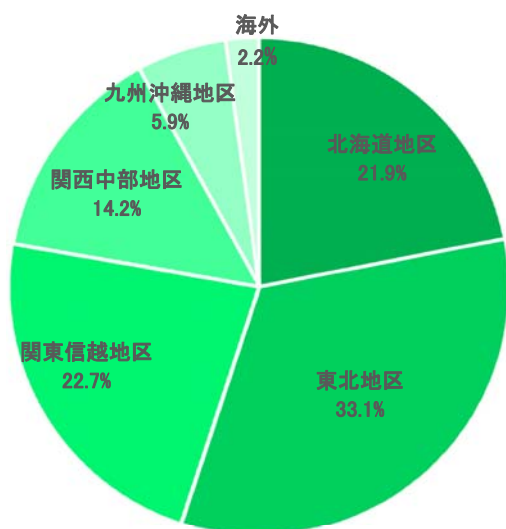


kanamoto (C) Copyright Kanamoto Co.,Ltd.2014All rights reserved. www.kanamoto.co.jp

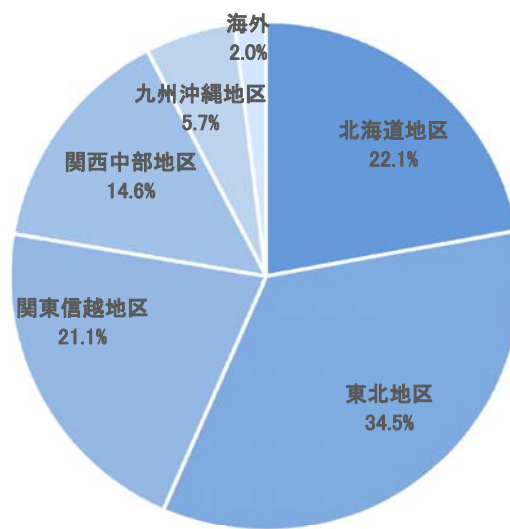
# 2014年10月期 第3四半期連結業績

## 建設関連事業:地域別売上占有比

FY2013\_3Q地域別売上高占有比



FY2014\_3Q地域別売上高占有比

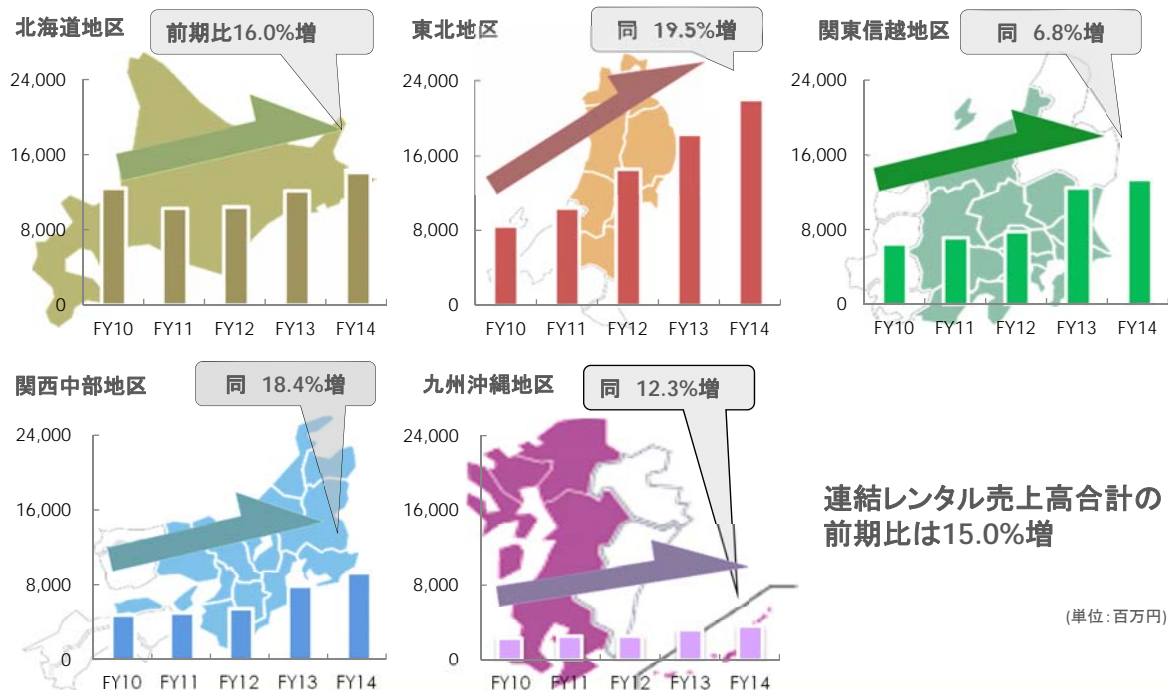


kanamoto (C) Copyright Kanamoto Co.,Ltd.2014All rights reserved. www.kanamoto.co.jp



# 2014年10月期 第3四半期連結業績

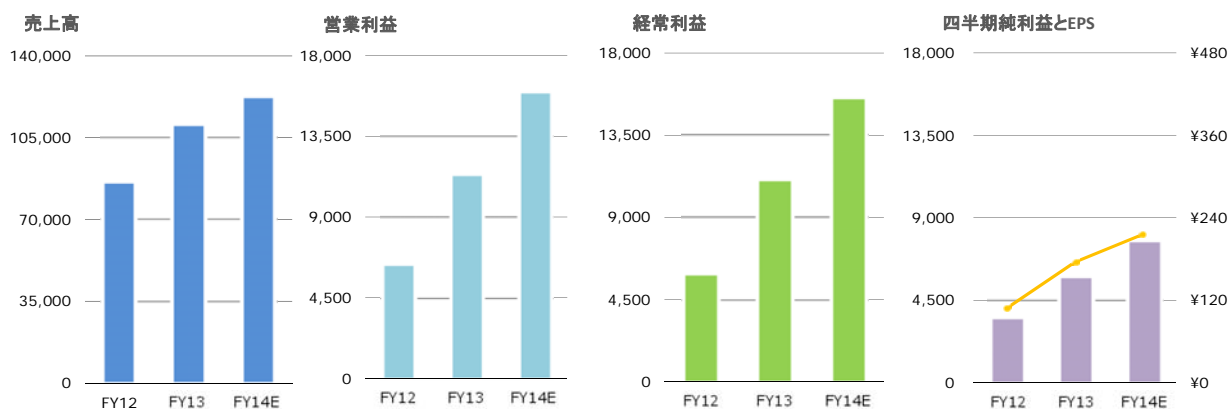
## 建機レンタルのみの地域別売上高推移



## 2014年度連結累計期間業績予想

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	EPS
2014年10月期連結累計予想	122,600	16,010	15,540	7,770	¥215.59
前回発表数値(2013.12.11)	117,500	12,530	12,090	6,050	¥167.87
前年同期比増減率	10.6%	40.5%	40.3%	33.8%	—
2013年10月期連結累計実績	110,831	11,392	11,073	5,809	¥175.50
前年同期比増減率	28.7%	77.2%	86.6%	62.5%	—





# BULL55

Build Up a Legendary Leading company plan for the 55th

現状把握と課題認識

新長期ビジョン

中期経営計画「BULL53」重点施策

数値目標

kanamoto (C) Copyright Kanamoto Co.,Ltd.2014All rights reserved. www.kanamoto.co.jp

25

## 現状把握と課題認識

kanamoto

### 事業環境の現状と今後の予想

- 国内建設市場
  - ・公共工事の増加
  - ・民間設備投資の増加
  - ・2020年の東京五輪を見据えたインフラ整備再開発事業など、首都圏の建設需要が活発化
- 海外建設市場
  - ・シンガポール「国土利用計画」
  - ・香港「10大プロジェクト」
  - ・東南アジア新興国のインフラ整備需要の増加
- 今後の大型プロジェクト
  - ・国内:東京五輪関連、高速道路、整備新幹線、LNG関連など
  - ・海外:シンガポール(大型港湾整備)、香港(地下鉄、風力発電)ベトナム、インドネシア、ミャンマーの大型港湾整備



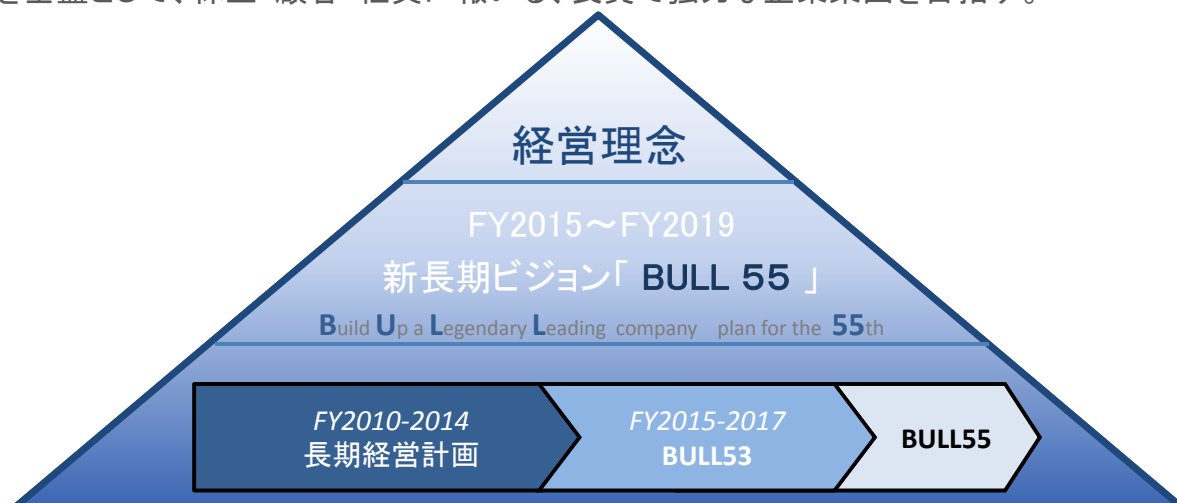
kanamoto (C) Copyright Kanamoto Co.,Ltd.2014All rights reserved. www.kanamoto.co.jp

26

■カナモトグループ 新長期ビジョン

「BULL55」 ～Build Up a Legendary Leading company plan for the 55th ～

当社グループは、重要な社会インフラとしての「レンタル」の使命と役割を自覚し高収益を基盤として、株主・顧客・社員に報いる、良質で強力な企業集団を目指す。



中期経営計画「BULL53」重点施策

中期経営計画(2014/11-2017/10)“BULL53”

新長期ビジョン“BULL55”の実現に向けた実行計画である2017年までの3カ年計画、中期経営計画“BULL53”を策定し段階的達成を目指します。

重点施策

- 国内営業基盤の拡充
- 海外展開
- 内部OPの最適化

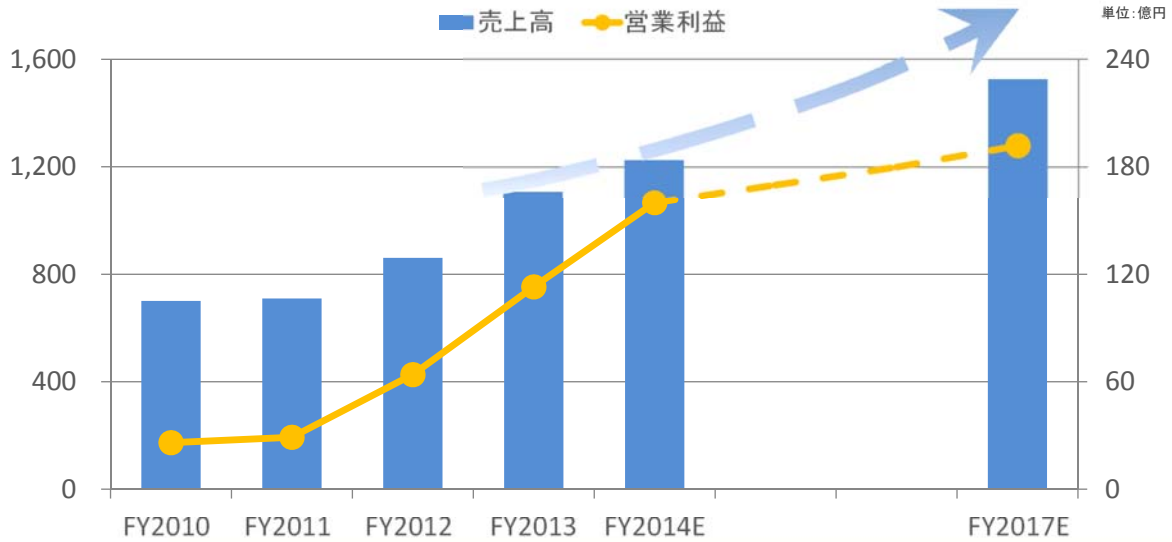




中期経営計画「BULL53」数値目標

売上高1,500億円

営業利益190億円



中期経営計画「BULL53」重点施策

重点施策

- 国内営業基盤の拡充
- 海外展開
- 内部OPの最適化

■国内営業基盤の拡充

北海道、東北地区の売上を維持しながら、官民の需要が集中する首都圏等の大都市圏のほか、関東以西の未出店エリアを中心に拠点展開、M&Aを推進し、成長軌道を維持する。

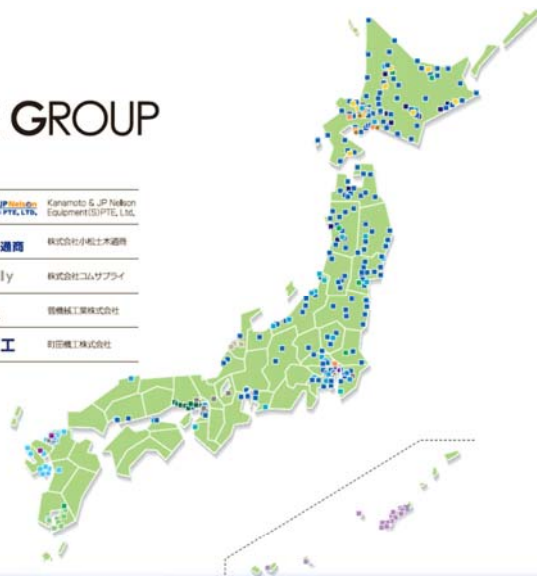


カナモトアライアンスグループ

<b>ASSIST</b>	株式会社アシスト
<b>KANATECH</b>	株式会社カナテック
<b>kanamoto</b> ENVIRONMENTAL	株式会社カナモト エンバリアンテック
<b>KANKI</b>	株式会社カンキ
<b>九州建産</b>	株式会社九州建産
<b>第一機械産業</b>	第一機械産業株式会社

<b>東洋工業</b>	東洋工業株式会社
<b>UNITE</b>	ユニテ株式会社
<b>金和源</b> SHINYUEN	上海金和源 建設工程有限公司
<b>kgf</b>	株式会社KGフローテクノ KG Flowtechno Co., Ltd.
<b>宝本(香港)有限公司</b> Kanamoto (HK) Co., Ltd.	宝本(香港)有限公司

<b>kanamoto &amp; JPN</b> Equipment (S) PTE, LTD.	Kanamoto & JPN Nelson Equipment (S) PTE, LTD.
<b>KI</b>	株式会社 小松土木通商
<b>om supply</b>	株式会社コムサプライ
<b>SUGA</b> SUGA	管機械工業株式会社
<b>町田機工</b>	町田機工株式会社



重点施策

■国内営業基盤の拡充

■海外展開

■内部OPの最適化

■海外展開

上海、香港、シンガポールの既存子会社を維持拡大させつつ、さらに発展著しいASEAN諸国を中心に海外事業を展開し、当社グループの得意分野でもある地盤改良やシールド工法など特殊機械の需要が見込まれる、インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナム、ミャンマー、カンボジアなど、各国における事業展開を図る。



重点施策

■国内営業基盤の拡充

■海外展開

■内部OPの最適化



■内部OPの最適化

当社グループの収益の根幹は建設機械の管理と業務の効率化にあると考え、貸出単価・値引管理の強化や「業務改善推進」による業務プロセスの向上からコスト削減、時短の実現を図る。

また、本部サポート機能の拡充、関連各社とのシステム統合により業務の一層の効率化を図る。



お問い合わせ先

株式会社カナモト 社長室広報担当  
〒060-0041 札幌市中央区大通東3丁目1-19  
TEL.011-209-1631(土日祝除く 8:30~17:00)

ホームページ <http://www.kanamoto.co.jp>  
IRサイト <https://www.kanamoto.ne.jp>

【免責事項】

本説明会及び説明資料に含まれる歴史的事実ではないものは将来の見通しです。  
将来の見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり多分に不確定な要素を含んでおります。  
従いましてこれらの見通しにのみ全面的に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。  
実際の業績等はさまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご了承ください。